

授業科目名 <英訳>	考古学(特殊講義) Archaeology (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 教授 岡村 秀典				
配当学年	3回生以上	単位数	2	開講期	後期	曜時限	月2	授業形態	特殊講義
題目	後漢鏡の研究								
【授業の概要・目的】									
西暦2世紀の後漢鏡について、銘文に記された作鏡者名を手がかりに、図像紋様と銘文の変遷を考え、さらに民間工房における芸術性の萌芽と作鏡活動の実態を明らかにすることによって、人文学としての考古学研究について理解を深める。									
【授業計画と内容】									
後漢鏡を対象に、以下の内容について講述する。 明帝・章帝期における淮派の成立 章帝期における呉派の成立 盤龍鏡と画像鏡の編年 2世紀における広漢派の出現 2世紀から3世紀における神獣鏡の編年 徐州系における淮派と徐派									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
定期試験（筆記）									
【教科書】									
使用しない									
【参考書等】									
（参考書）									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									